

開設講習名	【選択】美空ひばりと昭和の音楽文化		講師	斎藤 完	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開設日	平成 29 年 12 月 2 日		時間数	6 時間	受講予定人数 100 人
受講者募集期間	平成 29 年 9 月 26 日～平成 29 年 10 月 4 日		履修認定時期	平成 30 年 1 月 15 日まで	
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭, 中学校音楽・社会教諭, 高等学校音楽・地理歴史・公民教諭		
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
<p><b>【到達目標】</b></p> <p>美空ひばりの足跡をたどりながら、近現代日本における音楽の社会的な位置づけや役割について理解し、自らの思考の具としてこの講義で学んだ諸概念や知識を活用できるようになることを目標としたい。</p>					
<p><b>【講習の概要】</b></p> <p>美空ひばりが歌手／女優として残した作品を手掛かりに、多様な視点から昭和の文化(とくに 1945 年から 1970 年ぐらいまでの音楽文化)のあり方について検討していく。具体的には、以下のとおり。</p> <p>①戦前から続く流行歌批判を紹介しながら、当時の文化観を概観する。</p> <p>②1960 年代のカウンターカルチャーが流行歌をいかに評価したかを振り返る。</p> <p>③戦前における外来の音楽文化の受容について解説する。</p> <p>④戦後における外来の音楽文化の受容について解説する。</p>					
<p><b>【評価の方法・評価基準】</b></p> <p>評価の方法: 筆記試験</p> <p>評価基準: 合格: 講義の内容の基礎的な部分を理解し説明できる。</p> <p>不合格: 上記以外。</p>					
<p><b>【テキスト・参考文献】</b></p> <p>事前にテキスト(資料)を配布予定。</p> <p>参考図書: 『映画で知る美空ひばりとその時代』(斎藤完著、スタイルノート、2013)</p>					
<p><b>【受講者への伝達事項】</b></p> <p>事前にテキスト(本のコピーのほう)は必ず事前に読んでおくようにしてください。</p>					